



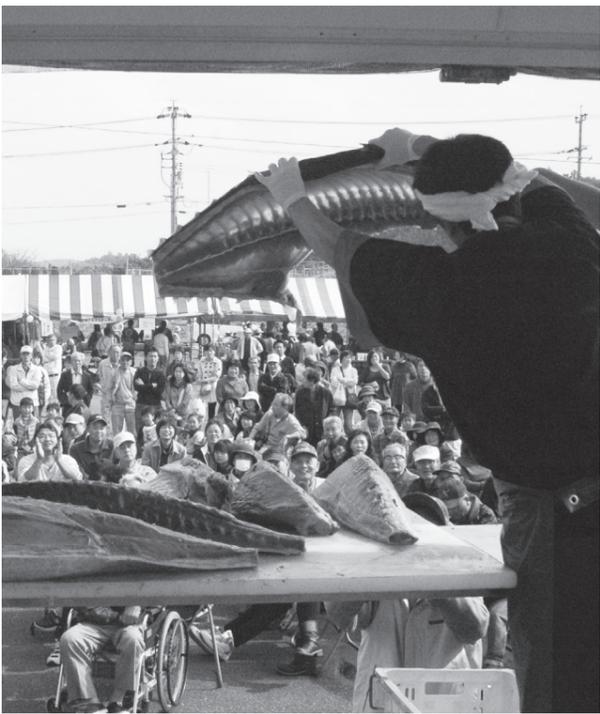
# 長門の話題 Topics

各地でふるさとまつりにぎわう

## 見た！食べた！楽しんだ！

10月24日(日)、「第26回いきいきのびながとふるさとまつり」が市役所本庁舎周辺で開催されました。この日はあいにく大雨。予定されていた多くのイベントが中止となりましたが、会場は多くの来場者でにぎわいました。オープニングセレモニーでは、長門産和牛のブランド名「長州な

がと和牛」が発表されました。11月7日(日)、「2010ふれあいふるさとまつりinゆや」がラポールゆや駐車場で開催されました。マグロの解体実演販売では、大きな本まぐろが15分程度でみごとにさばられました。切り身の販売には長蛇の列ができ、たくさんの方が買求めています。



▲油谷の本マグロ解体ショー

▼あいにくの雨になったながとふるさとまつり



▲宍村会長が南野市長に報告書を提出

▼長門地区の千年の森候補地「高山」



千年の森選定協議会が候補地を選定

## 未来に残す森をつくろう！

11月1日(月)、第3回長門市千年の森選定協議会が開かれ、すでに設置済みの三隅地区を除く長門・日置・油谷地区の千年の森の選定について最終的な協議を行い、3カ所の候補地を絞り込んだ報告書を南野市長に手渡しました。

と自然を愛する心を育てることを目的に旧三隅町で始まった事業です。今回選定された千年の森の候補地は、長門地区青海島高山、日置地区千畳敷、油谷地区坂根の岩ヶ迫です。市ではこの報告を受け、今後、議会で設置について承認を受けた後、看板や環境整備を行うことにしています。

東京の高校生が島へやってきた

## 魚さばきや餅つきなど体験

10月29日(金)、東京都立第一商業高等学校の生徒約180人が修学旅行で青海島と通を訪れ、田舎暮らしを体験しました。生徒はグループに分かれ、地元の人たちとともにかまぼこづくりや魚さばき、地引き網、波止場釣り、餅つきなどを体験しました。

初めてさばく生きた魚やイカ、初めて作ったかまぼこ、キネとウスでついたお餅など、生徒たちはなかなか都会では味わうことのできない田舎の自然や文化を満喫しました。また、昼食と夕食では、料理を通して地元グループとの交流を楽しみました。



通中学校最後の文化祭

## 心、ひとつになったよ！

10月30日(土)、今年度で閉校となる通中学校で、最後の文化祭が開かれました。「心ひとつに通中！最後はハートで世界一！」とのスローガンのもと、通中の生徒の他、地域の住民が集まってステージ発表やバザーが行われました。プロジェクトを使って今までの通中の文化祭を振り

返ったり、全校生徒22人がステージで合唱や劇を発表したりしました。PTAの発表では仮装した教員や保護者たちがいろんな楽器を使って「テキーラ」を演奏。会場からは拍手子が沸き起こり、演奏後にはアンコールが行われるなど大いに盛り上がりました。



▲全校生徒での合唱

▼先生と保護者の熱演に会場は大盛り上がり



## 書芸一途の軌跡 有田鶴堂展 市寄贈の作品を一堂に展示

「書芸一途の軌跡 有田鶴堂展」が、11月6日(土)から14日(日)までルネッサながと文化情報ギャラリーで開催され、そのオープニングセレモニーが初日に同ギャラリー前で行われました。

これは、長門市洪木に生まれ、生涯を書芸一途に書道文化の継承・発展に献身し、日本の書道界に大きな足跡を残した有田鶴堂翁の、長門市に寄贈された作品を一堂に会した展示会です。



# これなら続けられそう！

11月10日(水)、健康づくりのつどい「スロージョギング講習会」が三隅農業者トレーニングセンターで行われ、120人の市民が参加しました。今年も人気の「スロージョギング」について、発案者である福岡大学の田中宏暁先生を招いての講習会となりました。

た。田中先生がスロージョギングの効能について解説した後、実際に走り方の実習が行われ、参加者は、田中先生の後について、ゆっくりとした歩くらいのスピードで「走る」方法について学んでいました。みなさんも試してみたいかがでしょうか。

# 緑のカーテン事業に使って

11月9日(火)、山口ヤクルト販売株式会社が、長門市に3万円を寄附し、その贈呈式が市役所で行われました。これは、ヤクルト(株)が各市の「緑のカーテン事業」に対して寄附をしているもので、ヤクルトレイの2人から、南野市長に目録が手渡されました。



第58回長門大津駅伝大会

# 長門・深川中が優勝！

10月23日(土)、第58回長門大津駅伝大会が、三隅中学校からラポールゆやままでの6区間20.8kmで行われ、沿道から多くの市民が選手に声援を送っていました。

中学生の部には7チームが参加し深川中が、高校・一般の部には5チームが参加し長

門がそれぞれ優勝しました。

【中学生の部】

①深川(1時間11分58秒) ②

日置 ③俵山 躍進賞通

【高校・一般の部】

①長門(1時間7分56秒) ②

日置A ③油谷 躍進賞 日置B

優秀選手賞 大村昌雄さん

(油谷)、泉文男さん(三隅RC)



仙崎海上保安部が人命救助で表彰

# ゴムボートの男性を救助

10月29日(金)、仙崎海上保安部は、人命救助に協力した功績をたたえ、三隅下在住の漁船久栄丸船長、上田武さんと孫の上田裕紀さんを表彰しました。二人は10月17日(日)、浸水したゴムボートにつかまって助けを求めていた男性(54歳)を発見し救助しました。



# 特集 人権を考える — Part 2

## 今年はこんな人権教育を実施しました

長門市では、「長門市人権教育推進委員会」を中心として、人権問題を市民的課題として解決するため、人権についての正しい認識を広め、人権問題の完全解消をめざし、様々な人権教育を実施しています。

### 第1回長門市人権教育セミナー

- とき 7月22日(木)
  - ところ 長門市立図書館
  - 参加者 約50人
- 年間3回を予定しているセミナーの第1回目は、本年度の重点指導課題と



裁判員制度のセミナーの様子

している「罪や非行を犯した人の人権」を考えてもらう機会として、「裁判員制度」を取り上げました。山口地方裁判所から6名を招き、ビデオをもとにした「模擬裁判」を行いました。

### 第2回長門市人権教育セミナー

- とき 8月29日(日)
  - ところ 日置農村環境改善センター
  - 参加者 約140人
- 31回もの歴史のある「日置地区あたたかいふるさとづくり研修大会」と同時開催ということで、地元小・中・高等学校の児童生徒による意見発表が行われ、地域のあり方、その中にある家族や周りの人との関わり方についてみ

んなで考えました。講演会には、陽信孝さんを招き「やさしさの心って何?」朝顔やつるべとられてもらい水」という演題でお話をさせていただきました。

### 長門市人権フェスティバル

- とき 11月3日(水)
- ところ ラポールゆや
- 参加者 約500人

はじめに、人権擁護委員協議会から「人権の花・作文表彰」が行われ、菱海中学校の小林未佳さんが「小さな幸せ」の作文披露を行いました。次に、2つの講演が行われました。

1つ目は、長崎県立佐世保特別支援学校高等部3年掛屋剛志さんの「出会い」というテーマでの講演。剛志さんのピアノ演奏と歌の披露があり、曲間にお父さんが、曲紹介とともに剛志さんの生い立ちや家族の関わり方につい



▲掛屋剛志さんとお父さん

てお話されました。

2つ目は、落語家の桂才賀さんによる「子供を叱れない大人たちへ」罪や非行を犯した人たちとの交流を通して」と題した講演。大人の何気ない言葉に傷つく子供の思いや「叱る」と「怒る」の違い等について、すばらしい演出と構成によりお話されました。

#### 《参加者の感想》

- 小林未佳さんの作文を聞きながら、自分自身を見つめなおすことができました。未佳さん、ありがとうございました。
- 剛志君をあそびで育てたご両親、ご家族に本当に感動しました。お父様の人柄に惹かれました。
- 私も音楽活動をしています。改めて本心に音楽を心から楽しむということが大切であることに気が付きました。元気をもらいました。
- ひとつひとつの出会いを大切に、感謝する気持ちが大切だと感じました。いろいろな立場の人が支え合い、お互いを認めながら生活できる社会になればと感じます。

#### 《開催予定》

### 第3回長門市人権教育セミナー

- みずみ教養大学
  - とき 12月11日(土) 14時
  - ところ 三隅保健センター
  - 内容 人形劇による講演
- 講師 山添真寛氏